

《学校教育目標》主体的に学び続け、社会とつながり、未来を作る力を育みます。

令和4年6月30日



SAKAIGI JHS

境木中学校学校だより 2022th



横浜市立境木中学校

校長 阿部 直美

〒244-0802 横浜市戸塚区平戸3-48-2 TEL 045-822-8626 Fax 045-826-3826

SDGs 中学生の思いに応えたい

校長 阿部 直美

梅雨明けと同時に、猛暑が襲ってきました。尋常ではない暑さが続き、学校でも熱中症予防を毎日のように呼び掛けております。職員室には毎日「WBGT（暑さ指数）の予測」が貼りだされ、（ちなみに今日は「危険」レベルでした。）授業中も熱中症予防を心がけています。部活動でも活動開始時に気温・湿度・WBGTを測定し、活動場所の環境を確かめています。活動中はWBGT21°以上ではマスクを外す声掛けをし、休憩や水分補給のタイミングなどは顧問から指示を出すようにしています。そして、もし体調不良を感じたら我慢せず、すぐに知らせるように話しています。暑さから身を守るため、ご家庭でもお子様の状況や体調に合わせてアドバイスをお願いいたします。



玄関前
涼しげな白百合

かつては、一時的な異常気象とされていたことが、もはやそれが世界中で毎年起きるようになってしまいました。人間がやってきた環境破壊の影響が、もう極限のレベルとなり、早急な解決が迫られています。

SDGsで示される通り、世界には解決しなければならない課題が山積しています。将来を担う子供たちにも、国際的な課題を解決する力をつけることが求められている今、横浜市では毎年「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト」を開催しています。子どもたちが日本の平和や国際平和に対する意識を高め、自ら実践しようとする態度を育てるのが目的です。このコンテストは、校内選考、区審査会を経て、市大会（本戦）と続く、全市的な取り組みです。コンテストのテーマは、「国際平和のために、自分ができること」で、SDGsの17の目標を視点に考えるという、タイムリーではありますが難しい課題でした。本校でも去る16日、校内選考が行われ、立候補者が熱弁をふるいました。そのスピーチの主旨を要約してみました。

- 🌊 海の環境汚染の深刻さを知り、変えていきたいと思った。
- 🌱 限りある資源を大切にすため、自分の生活を見直す必要がある。
- 🌍 日本に暮らす外国籍の人々とコミュニケーションをとらなければならない。そして差別をなくしたい。
- 🇺🇦 ウクライナの戦争の状況に胸が痛くなる。戦争の悲惨さや平和の大切さを伝えていく存在になりたい。
- 👤 ジェンダー差別をなくし平等な世界になればいい。社会が理解を深めてほしいし、自分も頑張りたい。
- 🎓 教育の貧困について、現実の姿を知ってほしい。

教育を受けられない世界中の子どもたちのため、役立つ仕組みを考えたい。

それぞれの主張は素晴らしく、子どもたちがいかに問題意識をもって、真剣に社会を見つめているかが伝わってきました。おそらく、出場した生徒以外にも、こうした社会問題に関心を寄せる子どもは少なくないと思います。その純粋さや真剣さに、私たち大人も真剣に応える責任があると感じました。

2012年ブラジルのリオデジャネイロで行われた国連「持続可能な開発会議」で、ウルグアイのホセ・ムヒカ大統領は「環境問題は国際政治の問題であり、解決するためには、便利さや快適さを追い求め、大量に生産・消費するという私たちの生活スタイルや経済の仕組みを見直さなければならぬ。」とスピーチしました。（感動的なスピーチです。学校図書館に日本語訳もあります。）彼が言うように、全世界、特に豊かな国々が、生き方や考え方、社会の仕組みを大きくチェンジしなければならないのではないのでしょうか。

酷暑は続きます。みなさまどうぞご自愛くださいませ。

1年生

足柄・校外学習 PAA21 6/3

(Project Ashigara Adventure)

1年生は、6月3日に校外学習で足柄に行き、仲間づくり体験をしてきました。

PAAとは、Project Ashigara Adventure 21の略称で、『心の冒険』（冒険と体験）を大切にする活動です。みんなで協力しないと達成できない課題に挑戦し、自分たちがなりたいと思えるクラスをつくるために必要なことを、仲間と一緒に見つけた1日となりました。



▲フラフープをくぐる先頭、うまくいった？



▲丸太上の人垣を越え、端までうまく渡れたかな？



▲ビー玉コロコロ、竹筒を通してゴール！

だれかと進む道

校外学習実行委員長 1年3組 伊藤 瑠泉

「仲間と協力すれば、意外と何でも出来る。」

これが、私がみんなに伝えたい事だ。それは、PAAの活動で仲間との関わり合いから感じた。活動中、私は何回か諦めかけていた事があった。だが、周りのみんなは全然そんな事はなく、そんな姿を見ていると、不思議と元気が出てきて、嬉しかった。

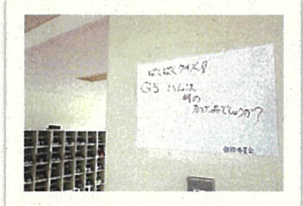
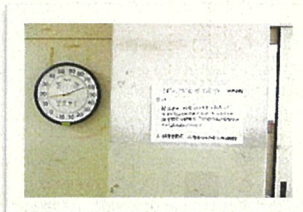
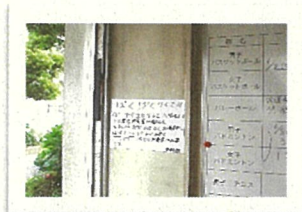
私は、もし、物事を一人で抱え込むような人を見つけたら、協力して欲しいと思う。PAAの経験を生かして、その人に協力すれば、物事はきっとうまく行くと思う。

生徒の
自治活動

言語能力

6月 保健委員会の取組 食育月間

毎年6月は「食育月間」です。全国各地で食育をテーマとした多くの取組やイベントが実施されます。境木中学校でも、保健委員会のメンバーが食に関する「ぱくぱくクイズ!!!」を考え、校内に掲示しました。問題は全部で14問。ぜひ挑戦してください。



▲「こんな所にクイズが貼ってある」とクスリと笑いが生まれます

▲クイズの答えは、保健室前の掲示板に全問あります

2年生

2学年の目標と、職業インタビュー

私たちの学年目標『SDGs』

2学年学級委員会

今年度の2学年の学年目標は、『SDGs』です。SはSecond grade, DはDetermine, GはGoalsを表し、『2学年の決意した目標』という意味があります。そして、この大きな目標を達成するため、本物のSDGsに似せて15の目標を設定しました。そして、現在、学年から有志を募り、それぞれの目標を表すマークをchromebookで作成しています。これらの目標を達成するべく、一人ひとりが意識して、学年全員で協力し合いながら、より良い学年を目指したいと思います。

- 目標1, 笑顔あふれる
- 目標2, 授業に集中しよう
- 目標3, チャイム着席を守ろう
- 目標4, ルールとマナーも守ろう
- 目標5, 忘れ物を0に
- 目標6, 安心な環境をみんなに
- 目標7, つかう責任 もどす責任
- 目標8, 気持ちをこめてあいさつを
- 目標9, すべての人に思いやりを
- 目標10, 失敗を成功に
- 目標11, 努力はすべての扉を開く
- 目標12, 最後まで責任を
- 目標13, 学級目標を実現しよう
- 目標14, 3年生への基盤をつくろう
- 目標15, パートナースHIPで目標を達成しよう

完成した15のマークは、今後、Webページに公開する予定です！

地域 de 職業インタビュー

2年生では、12月8日に職業インタビューを行う予定です。コロナ禍以前は、職場体験をさせていただいていましたが、現状では、元の形に戻すことは難しいため、今年度は、生徒たちが各職場に足を運んで、地域で働いている方へのインタビューを行い、キャリア(進路)について学習する形をとっていきます。また、職場に訪ねていくことが難しい職業の方に関しましては、本校の体育館内にブースをつくってインタビューを行い、お話をうかがいたいと考えています。

地域とのつながりを感じ、そして、キャリアについて学習する貴重な体験になるよう準備を始めていきますので、地域の皆様、保護者の皆様にはご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

2学年担当職員 山田瞬

地域学校協働本部のご紹介

コロナ禍の令和2年11月、地域学校協働本部を境木中に設置しました。メンバーの方は、地域と学校を繋ぎ、教育活動を充実させ、地域の活性化も図ろうと活動いただいています。

【代表】江副美穂子さん(学校・地域コーディネーター)

【副代表】塚田 綾 さん

【会計】早坂 恵子さん(学校・地域コーディネーター)

3年生

境木中学区・小中一斉引渡し訓練

小中連携

6/24

夏空の下、境木中学校区一斉引渡し訓練を行うことが出来ました。今年度は、コロナの感染状況も収まってきたこともあり、境木小学校・権太坂小学校に弟や妹がいるご家庭は、中学校の後に小学校へ引き取りに行く本来の形ができました。災害時に備え、小中間で情報連携しながらの本格的な訓練となりました。全校行事であるこの訓練に参加した3年生の感想をお伝えします。



▲訓練で保護者と中学生が一緒に帰宅

小中合同引渡し訓練を終えて考えたこと

3年5組 中山 美世

私には、小学2年生の弟がいて、私にとって今回初めての小中合同引き渡し訓練でした。思っていたよりもスムーズに動くことができましたが、避難経路を間違えてしまい、訓練の大切さを感じました。私の家族は神奈川に来て3年目で、周辺の土地の地形や避難経路、災害時の待ち合わせ場所など普段気にせずにくらしていました。生きている間に南海トラフ地震が来るとも言われている為、今回の反省も含め家族で話し合うきっかけができてよかったです。

6組

6組農園のトマト育っています

体育館裏の畑でカゴメトマトケチャップの原材料になっているトマト「凛々子」の苗を育てています。生徒たちは、当番を決めて水やりをしており、すくすくと苗は育っています。実が付き始めたのでカラスが気になります。去年の経験を活かして、カラスに食べられないようにネットをかぶせました。また、6組が育てていることを知ってもらうために看板を作り、立てました。力作そろいの看板となりました。



▲色づくのが待ち遠しい「凛々子」



▲手作り看板「農園」



▲手作り看板「とまと」



▲看板を手に農園で記念撮影

頑張る境中生！

◆国際平和スピーチコンテスト

学校代表 岩崎 美琴さん（2年1組）
（※7/11 保土ヶ谷区大会に出場します）

◆サッカー部

○横浜市大会 出場

◆女子ソフトテニス部

○保土ヶ谷区民大会 中学生の部 準優勝
○南・保土ヶ谷地区ソフトテニス大会
【個人戦】
第5位 川原 小葵さん・平岡 夏歩さんペア

◆バレーボール部

○保土ヶ谷区大会 3位

◆バスケットボール部

○保土ヶ谷区大会
【男子】ブロック 1位
【女子】ブロック 1位

◆バドミントン部

○保土ヶ谷区 市大会予選会
【男子】個人戦
・ダブルス 優勝 栗ヶ窪修平さん・三宅航太郎さんペア
・ダブルス 3位 西山 大空さん・小林 暉将さんペア
【女子】個人戦
・シングルス優勝 井上 里愛さん
・シングルス2位 羽柴 零奈さん
・ダブルス 3位 神田暖乃果さん・桐村 恵菜さんペア
・ダブルス 3位 遠藤 芽依さん・黒瀬 晃穂さんペア



爽やかな青のガクアジサイ

校長先生が6月に読んだ図書館の本

♥ 生徒さんからお勧めの本を教えてくださいようになり、嬉しいです。校長室には次に読む本の山ができています。

- ★ 「紫ノ宮沙霧のビブリオセラピー」 作：坂上 秋成 新潮文庫
- ★★♥ 「今ここにいるぼくらは」 作：川端 裕人 集英社文庫
- ★★ 「チェラブ クラスA」 作：ロバート・マカモア 訳：大澤 晶 ポプラ出版
- ★★♥ 「太陽と月の大地」 作：コンチャ・ロペス＝ナルバエス 訳：宇野 和美 絵：松本 里美 福音館
- ★★★ 「学校の『当たり前』をやめた。生徒も教師も変わる！公立名門中学校長の改革」 著：工藤 勇一 時事通信社
- ★ 「ゴールド・フィッシュ」 作：森 絵都 講談社
- ★ 「モナミは世界を終わらせる？」 作：はやみね かおる 角川書店

難易度など ★★★保護者の方や職員に ★★読み応えあり ★読み易い文章 ♡阿部好み

7月の主な予定

- 1日（金）各種委員会・委員長会
- 6日（水）3年卒業アルバム撮影（部活写真）①
- 7日（木）3年卒業アルバム撮影（部活写真）②
1年生出前授業（6校時）
- 8日（金）3年卒業アルバム撮影（部活写真）③

- 11日（月）国際平和スピーチコンテスト（区）
- 11日（月）～15日（金）三者面談
- 19日（月）学年集会、大掃除
- 20日（火）放送集会、学年集会
- ☆7月21日（木）～8月26日（金）夏季休業